

熊本市震災復興検討委員会 委員意見と対応状況

第2回熊本市震災復興検討委員会

回	委員名	章	政策	施策	内容	要約	対応(案)
1	第1回 鈴木委員		3		計画の位置づけについて	・復興計画は、総合計画にとらわれ過ぎず、基本理念は共有しつつも、自由かつ柔軟な発想で作るべき。	・今後の議論に活用
2	第1回 竹内委員	全般				・基礎自治体である市の計画は、具体性があり、市民に伝わる計画であること。	・今後の議論に活用
3	第1回 竹内委員	全般				・都市圏として、周辺市町村を巻き込んでリードしていく視点が必要。	・今後の議論に活用
4	第1回 竹内委員	全般				・行政力には限界があるので、災害直後は、自助・共助を基本として、高齢者や障がい者等に行政力を収集させることなども必要。	・基本方針 - に反映
5	第1回 菅野委員				基本方針について	・行政力には限界があるので、市民や地域等は要望や希望を集約されるだけではなく、自分たちでやるという視点を強調する必要がある。	・基本方針 - に反映
6	第1回 菅野委員	全般				・復興とは、被災した人、そうでない人含めて、社会に暮らす人それぞれが納得する暮らしを再創造していくこと。そういう視点が必要。	・今後の議論に活用